

科目名	ポートフォリオ制作							年度	2025
英語科目名	Portfolio Production							学期	2
学科・学年	デザイン科 イラストレーション専攻 2年次	必/選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	山本 佳子		教員の実務経験	有	実務経験の職種	デザイナー			
【科目の目的】									
この授業では学生が自身のデザイン作品を見直し、ブラッシュアップして、就職活動に必要なポートフォリオを制作することです。各自、過去の制作物を検討し、教員と協力して見やすくわかりやすいポートフォリオを構築します。制作時間管理も重要な要素であり、将来のキャリアに向けた準備を行います。またポートフォリオの中で映える制作物を作り、ポートフォリオに厚みを持たせます。この授業を通じて、学生は就職活動で成功するための基盤を構築します。									
【科目の概要】									
この授業では学生が就職活動に備え、高品質なポートフォリオを制作します。過去の制作物を精査し、ブラッシュアップさせ、洗練されたポートフォリオを制作します。さらに、約3ヶ月という長いスパンを通してポートフォリオを制作をする為、時間の管理も重要な要素となります。他にも写真を使用した制作物を増やすこと、さらに通常1案提案の課題を、3案別の切り口を変えてで制作するなど、実務を意識した課題設定を行います。他にもアートディレクターとしてクリエイティブコントロールを意識した課題にも取り組みます。									
【到達目標】									
1、制作時間の管理をおこない、期日にポートフォリオを完成させる。 2、完成度の高い厚みのあるポートフォリオを作成する 3、ポートフォリオに映える作品を制作する									
【授業の注意点】									
この授業では、より良いデザイン制作に必要な学生間・教員と学生のコミュニケーションと制作プロセスを重視する。制作にあたってはデザイナーとして各自で授業の事前準備をしっかりと行い、随時ブラッシュアップをしてより良い作品集にすることを心がける。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出と評価を受けることができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている		レベル3 ふつう					レベル1 要努力	
到達目標 A	優れた制作時間の管理能力を示し、期日にポートフォリオを非常に早くまたはより高品質に完成させる。		制作時間の管理をおこない、期日にポートフォリオを完成させる。					制作時間の管理が不十分で、期日にポートフォリオを完成させるのが難しいか、品質に問題がある。	
到達目標 B	非常に高い完成度と厚みを持つ優れたポートフォリオを作成する		完成度の高い厚みのあるポートフォリオを作成する					完成度が低く、ポートフォリオに十分な厚みがない、または内容が不完全である。	

到達目標 C	ポートフォリオに非常に印象的で映える作品を制作し、他の作品と比べて特に優れている		ポートフォリオに映える作品を制作する		ポートフォリオに合致しない、あるいは他の作品に比べて目立たない作品を制作する。
-----------	--	--	--------------------	--	---

【教科書】
なし

【参考資料】
参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。

【成績の評価方法・評価基準】
期限を守り、全ての課題を提出する。疑問点は積極的に質問し、作業遅れを避ける。出席率を高め、授業の4分の3以上出席する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	ポートフォリオ制作	年度	2025
英語表記	Portfolio Production	学期	2

回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	課題の概要を理解する	1 授業の概要説明	半年間行う課題の内容とスケジュールの把握		
			2 ポートフォリオのフォーマット制作	ポートフォリオの表紙と中面のフォーマット制作をする		
			3 ムック本の課題説明	課題の内容を把握し、切り口の違うデザインについて知る		
2	ムック本の表紙デザイン制作	アイデアの提案し、先生に説明をする	1 サムネイルを説明	自身が制作するテーマとデザインを先生にわかりやすく説明する		
			2 切り口の違いを理解する	画像を使用したデザインについて知る		
			3 画像解像度への理解	印刷データの制作、画像解像度、RGBからCMYKへの変換などについて知る		
3	ムック本の表紙デザイン制作	アイデアを形にする	1	自身が制作したアイデアを形にすることができる		
			2 ムック本の制作	クオリティを上げるために試行錯誤を繰り返すことができる		
			3	アドバイスを受けて可読性とデザイン性を高められる		
4	ムック本の表紙デザイン制作	アイデアを形にする	1	自身が制作したアイデアを形にすることができる		
			2 ムック本の制作	クオリティを上げるために試行錯誤を繰り返すことができる		
		ポートフォリオ	3 表紙、中面提出	ポートフォリオの表紙と中面1ページを提出する		
5	ムック本の表紙デザイン制作	プレゼンテーション	1	クラスメイトの制作物をよく観察し、次回の課題に活かす		
			2 プレゼン	自分のデザインを言葉で説明することができる		
			3	提出方法と期限を守り、複数案提案することができる		
6	フェスロゴのオリエンテーション	課題の概要を理解する	1 課題の概要の説明	課題の内容とスケジュールの把握		
			2 フェスロゴ制作の課題説明	架空のフェスを選び、ロゴを制作する課題内容を把握する		
		ポートフォリオ	3 見開き提出	ポートフォリオの中面見開き1ページを提出する		
7	フェスのアートディレクション	ロゴデザインを制作する	1	多様なバリエーションのロゴタイプを提案できる		
			2 ロゴタイプの提案	可読性を追求しながらオリジナリティのある提案ができる		
			3	相手に伝わる丁寧なサムネイルを描くことができる		

8	フェスのアートディレクション	アイデアを形にする	1	ロゴタイプの制作	自身が制作したアイデアを形にすることができる		
			2		クオリティを上げるために試行錯誤を繰り返すことができる		
			3		アドバイスを受けて可読性とデザイン性を高められる		
9	フェスのアートディレクション	プレゼンテーション	1	ロゴの投票とプレゼンテーション	クラスメイトの制作物をよく観察し、次回の課題に活かす		
			2		自分のデザインを言葉で説明することができる		
			3		提出方法と期限を守り、複数案提案することができる		
10	フェスのアートディレクション	プレゼンテーション	1	プレゼンテーション	クラスメイトの制作物をよく観察し、次回の課題に活かす		
			2		自分のデザインを言葉で説明することができる		
		フライヤーの課題を理解する	3	オリエンテーション	課題の内容とスケジュールの把握		
11	フェスのアートディレクション	フライヤーを制作する	1	フライヤーの提案	多様なバリエーションのフライヤーを提案できる		
			2		切り口を変えたオリジナリティのある提案ができる		
		ポートフォリオ	3	完成&提出	ポートフォリオを完成させて、ファイルに入れて提出する		
12	フェスのアートディレクション	プレゼンテーション	1	フライヤーの制作	自身が制作したアイデアを形にすることができる		
			2		クオリティを上げるために試行錯誤を繰り返すことができる		
		ポートフォリオ	3	完成&提出	ポートフォリオを完成させて、ファイルに入れて提出する		
13	フェスのアートディレクション	Webサイトを制作する	1	Webサイトの提案	多様なバリエーションのデザイン案を提案できる		
			2		Webサイト制作のセオリーに乗っ取りオリジナリティのある提案ができる		
			3		相手に伝わる丁寧なサムネイルを描くことができる		
14	フェスのアートディレクション	アイデアを形にする	1	Webサイトの制作	自身が制作したアイデアを形にすることができる		
			2		クオリティを上げるために試行錯誤を繰り返すことができる		
			3		アドバイスを受けて可読性とデザイン性を高められる		
15	フェスのアートディレクション	プレゼンテーション	1	プレゼンテーション	クラスメイトの制作物をよく観察し、次回の課題に活かす		
			2		自分のデザインを言葉で説明することができる		
			3		提出方法と期限を守り、複数案提案することができる		
評価方法：1. 提出課題、2. パフォーマンス評価、3. 授業態度、出席率など							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							